

② 応急手当について

心臓や呼吸が止まってしまったとき、救急車が到着するまでの間、そばに居合わせた方が早く応急手当をはじめると、救命できる可能性は約2倍になるといわれています。

名古屋市では、少しでも多くの命を救うため、応急手当の普及に取り組んでいます。

このアンケートは、市民の皆さまに応急手当についておたずねし、今後、応急手当の普及を進めていくうえで、ご参考とさせていただくものです。

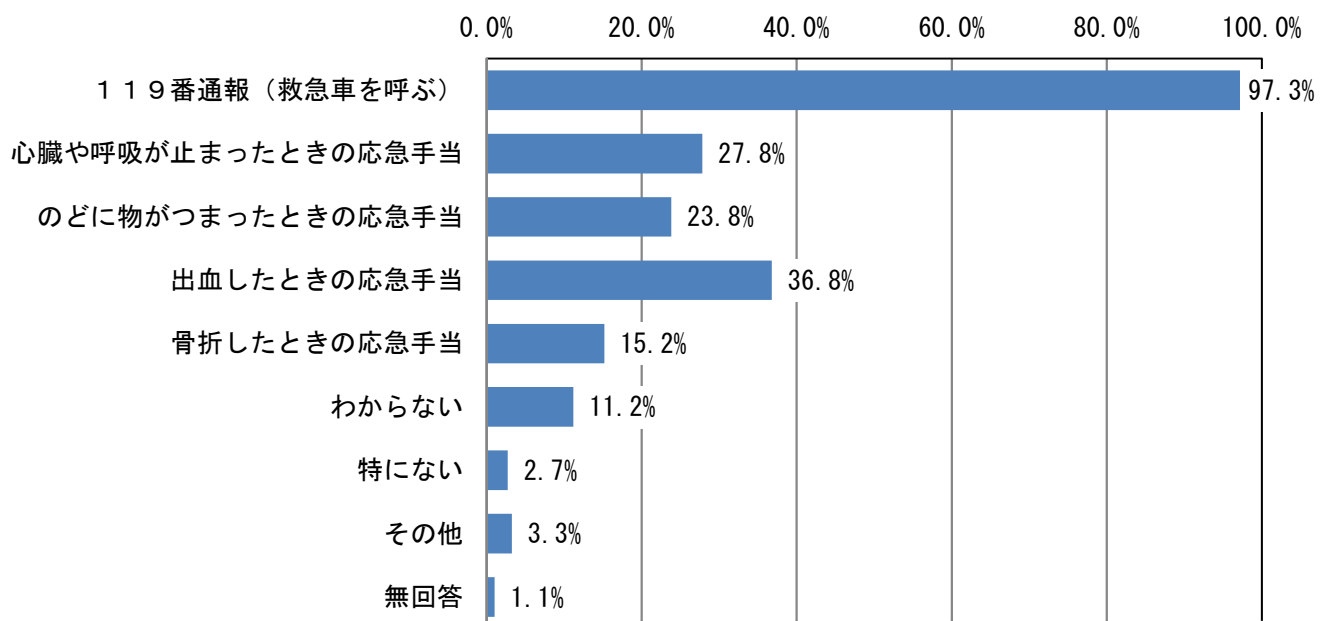
応急手当には、心臓や呼吸が止まったときに行う心肺蘇生やAEDの使用、のどに物がつまったときに行う異物除去、出血したときに行う止血処置や骨が折れたときに行う骨折処置などがあります。



名古屋市でも、心臓や呼吸が止まってしまった方がいたときに近くにご家族や知人などが一緒に居合わせていても、動揺したり、やり方がわからないなどの理由で救急車が到着するまでの間に応急手当ができなかったケースが多くあります。

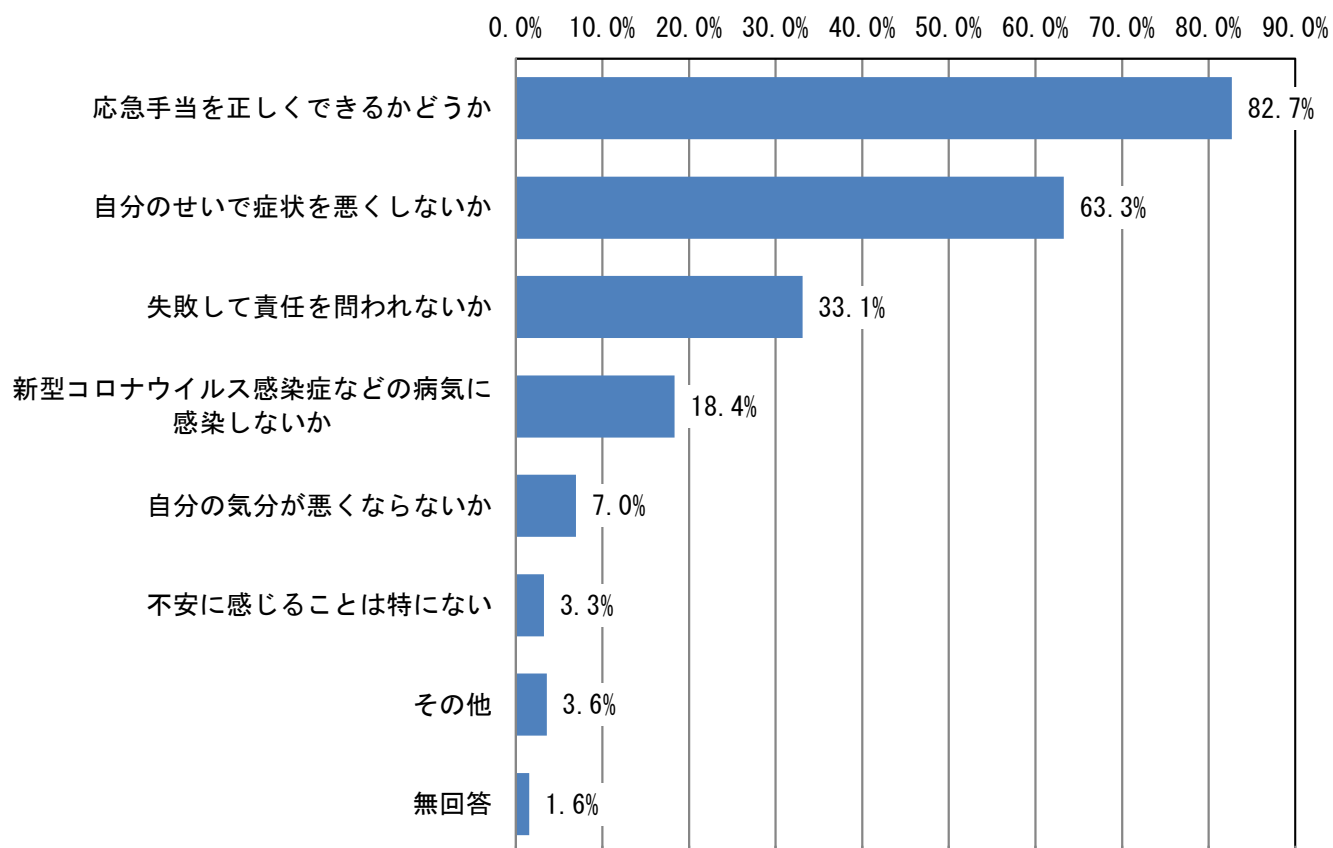
問12 もし、あなたの目の前で家族に**応急手当**が必要になったとき、あなたにできることは何ですか。(〇は**いくつでも**)

N=948



問 13 あなたが応急手当について不安に感じることは何ですか。(〇は**いくつでも**)

N=948



名古屋市では、昭和区にある**応急手当研修センター**や**各区の消防署**などで、**応急手当を学ぶ救命講習**を無料で開催しています。また、市内の**事業所**や**各種団体**などへの出張講習も行っています。

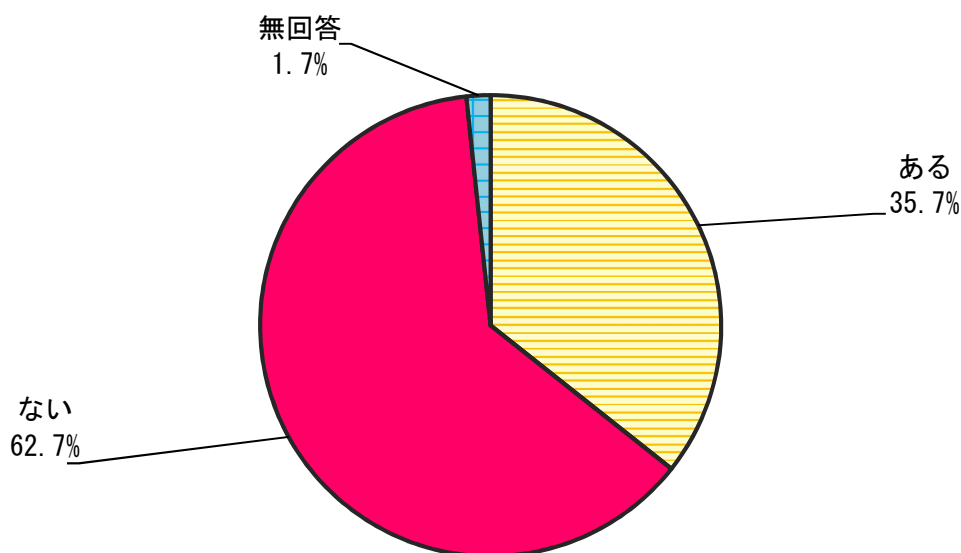
○主な応急手当の講習（下表の講習は全国共通です。）

種別	時間	内容
普通救命講習Ⅰ	3時間	成人に対する心肺蘇生法、AED使用法、異物除去法、止血法
普通救命講習Ⅲ	3時間	小児・乳児に対する心肺蘇生法、AED使用法、異物除去法、止血法
上級救命講習	8時間	成人・小児・乳児に対する心肺蘇生法、AED使用法、異物除去法、止血法、傷病者管理法、手当の要領、搬送法
救命入門コース	90分 45分	成人に対する心肺蘇生法、AED使用法

身につけた応急手当の維持や向上のため、救命講習を2年から3年の間隔で、くり返し受講することを推奨しています。

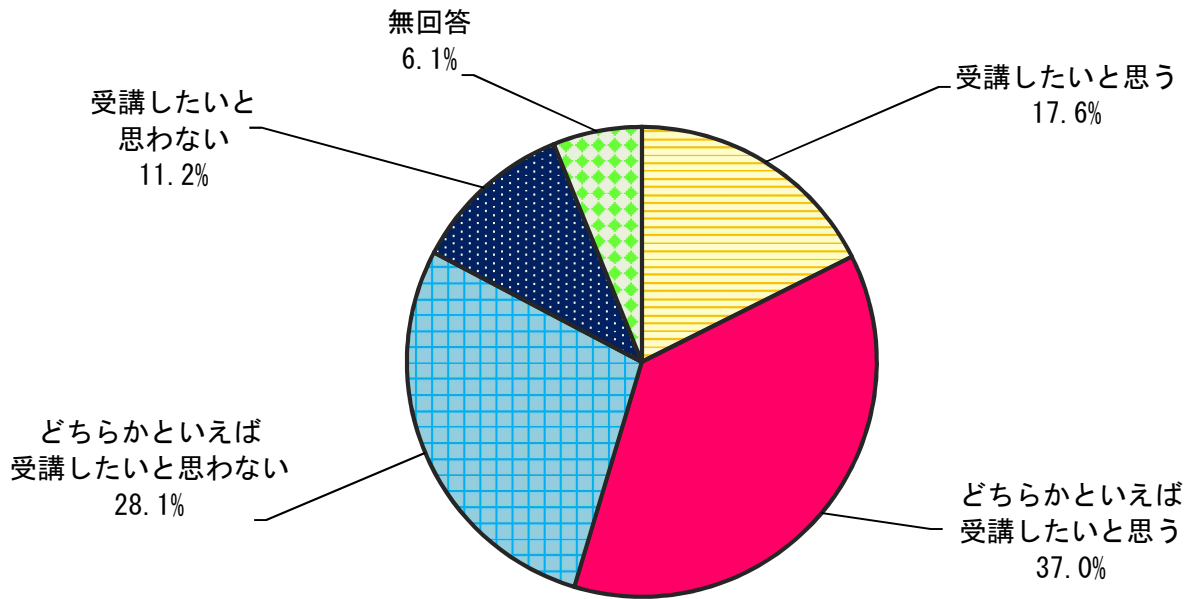
問 14 あなたは応急手当の講習を受講したことがありますか。（○は1つだけ）

N = 948



問 15 今後、あなたは応急手当の講習を受講したいと思いますか。(○は1つだけ)

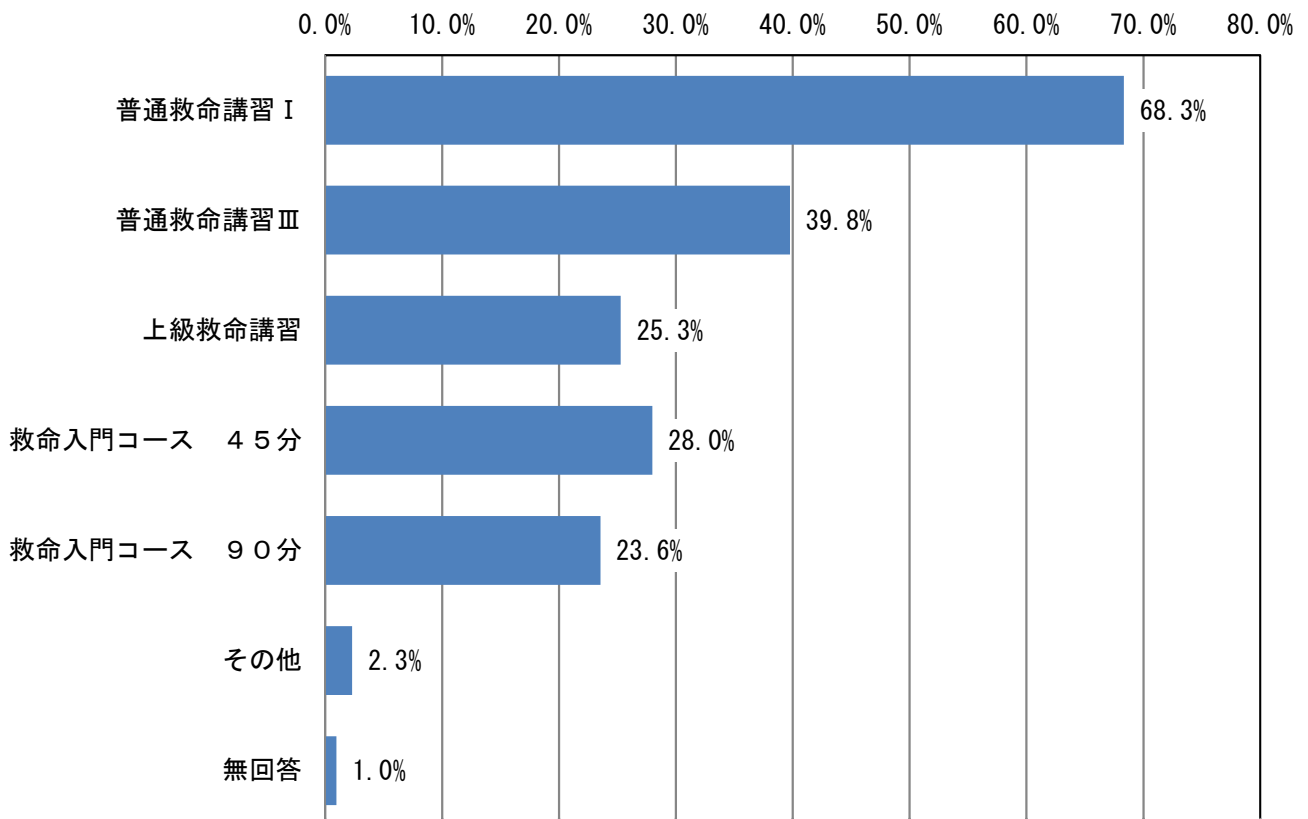
N=948



《問15で、1、2と答えた方（応急手当の講習を受講したいと思う方）におたずねします。》

問 16 あなたが受講したいと思う応急手当の講習は何ですか。(○はいくつでも)

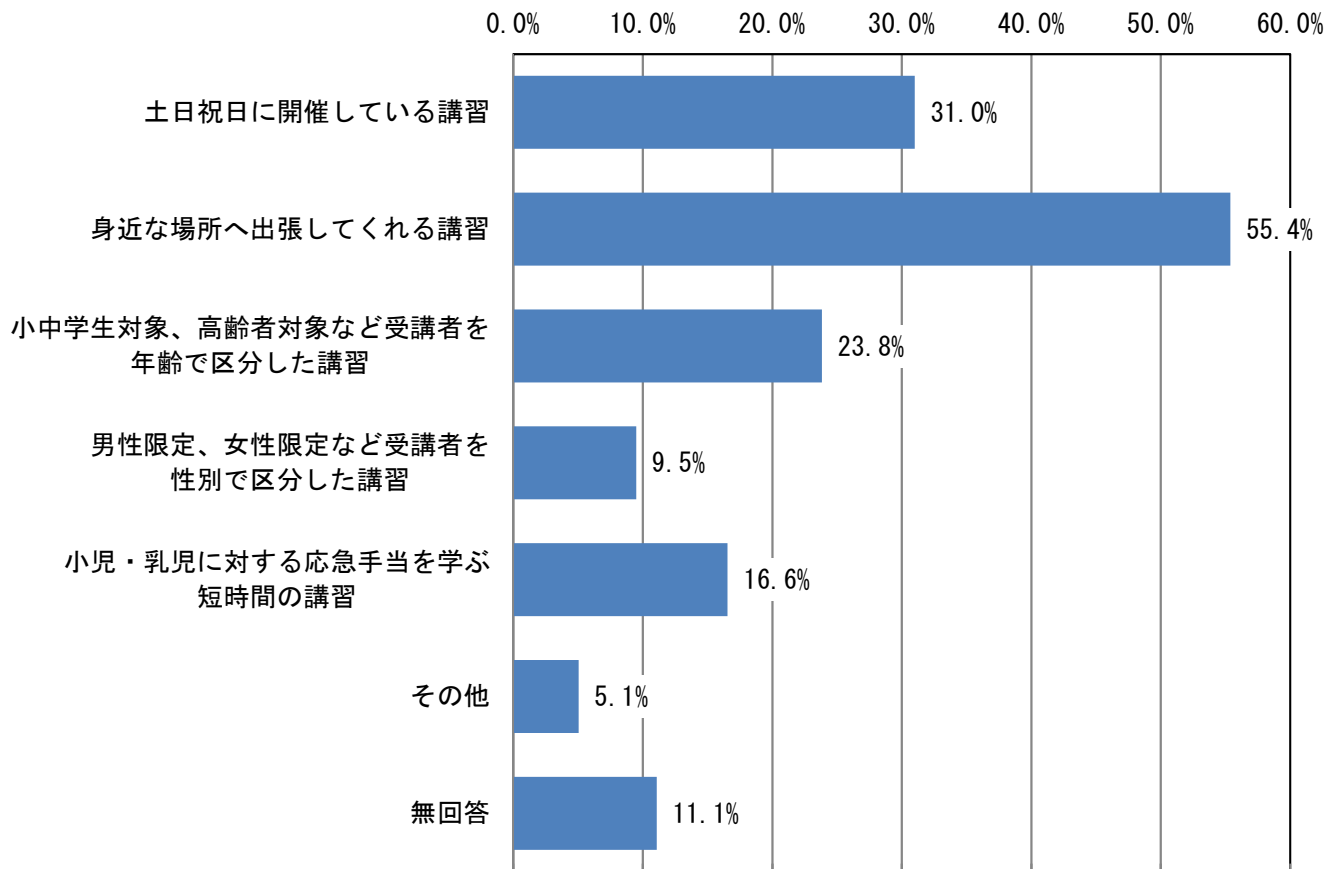
N=518



《すべての方におたずねします。》

問 17 応急手当の講習で、あなたが興味のあるのはどんな講習ですか。(〇はいくつでも)

N=948



問 18 応急手当の講習について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

- ・ 開催場所が交通機関の便利なところであると良いです。
- ・ コロナ禍の中では講習は受けづらい。
- ・ 企業への出張を望めると広がると考えます。
- ・ これから子供が生まれるので、子供に対しての応急手当に興味があります。
- ・ 平日だと中々参加がむずかしい

ほか

<講習のお申込み・お問い合わせ>

名古屋市応急手当研修センター

電 話：052-853-0099

ファクス：052-853-1682

※詳しくは、**名古屋市公式ウェブサイト**をご覧ください。

(「名古屋市応急手当」で検索)

※講習についてのお知らせや動画などを **Twitter** で配信中です。



市公式ウェブサイト



公式 Twitter



応急手当キャラクター

あんちゃん